TRUSCOスキルマトリックス

当社では代表取締役社長の最重要スキルを独創経営を目指す経営者として発案した戦略や施策、制度と位置付け、開示しています。取締役・監査役は経験・実績に基づく11項目のスキルを記載し、多様な背景をもつメンバーで構成。また、株主総会での代表取締役社長への信任投票結果も重要指標（社長OJS※）として開示しています。

※OJS=オープンジャッジシステム（OJS=360度評価）

氏名	中山（なかやま） 哲也（てつや）	社長 OJS結果	第62期(2024) 定時株主総会 出席	支持率	有効投票数	賛成
地位・担当等	代表取締役社長		145名	95.5%	133票	127票

代表取締役社長 中山が発案した経営戦略、施策、制度

経営戦略
手形全廃
持つ経営（在庫、不動産、車両）
やめる経営戦略
物流強化戦略
在庫拡大戦略
ユーザー様直送拡大
業績連動型配当
トラスコ善択（ぜんたく）配当

商品戦略
PBをTRUSCOブランドに統一
シーズン商品の通年在庫
奈良工場閉鎖
求品広告
ヤッテマセンリスト
PRO TOOL限定解除
ユーザーズボイス
海外仕入拠点（アメリカ）設立
自立式軽量樹脂製台車（カルティオなど）

販売戦略
ライバルパートナーシップ戦略
MROストッカー
「ニアワセ+ユーチョク」（荷物詰合わせ+ユーザー様直送）強化
TRUSCO×3Mデモトラック
ユークル（ユーザー様商品引取りサービス）

カタログ
オレンジブックへの名称変更
イチオシカタログ
ココミテ
オレンジブックジュニア
EV・カーボンニュートラルカタログ
個人向け環境パンフレット
商品分類別取扱メーカーリスト
オレンジブックの刷新（機能向上、利便性向上）

物流戦略
在庫アイテム数と在庫出荷率のKPI化
物流難品の在庫化
納品リードタイムの可視化

デジタル
DOTKUL（ドットクル）
AI見積「即答名人」
いつでもつながる「フェイスフォン」

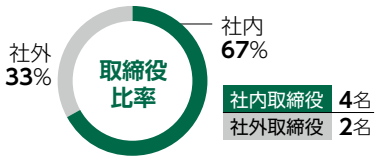
社会
フリーチョイス式株主優待
知られざるガリバー発案
大阪ラヴィッツ（女子ハンドボールチーム）協賛
公益財団法人中山視覚福祉財団設立
国税調査履歴及び修正した税額の開示
ペシャワール会への寄附

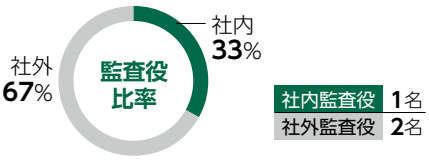
人事制度
OJS（オープンジャッジシステム）
育児休業制度（3年）
世帯主の非正規雇用の原則禁止
退職金の年次支払（ほか人事制度P27参照）
積休バンク制度
男性育児休暇制度の充実
不妊治療休暇制度
社内副業制度（ハイブリッド勤務制度）
生活支援臨時ボーナス
休日カレンダーを暦通り
週休3日制の導入
希望降職制度

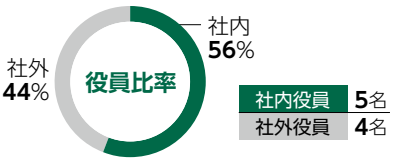
人材
オレンジ博士資格試験
顔写真入り社員名簿
マリンクラブ設立
顔写真入り座席表・名刺
給与明細に時給記載
ワインセミナー
リゾートマンション・保養所設置
ヘルスケア課設立
トラスコ中山健康保険組合設立
提案女子会
採用不合格者のリトライ制度

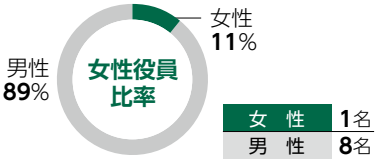
（2025年発案）　トラパパ特別休暇制度、定年年齢の引き上げ、BCP対応強化、植栽助成金、AI人事ローテーションの導入、階段式の給与（基本給）改定、住宅補助手当の支給金額改定、在庫予約システム「とって置き」、見積在庫手配連動システム「はやガッテン」

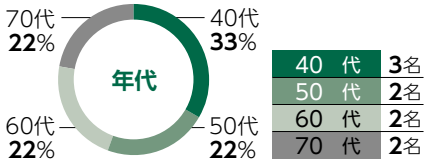
役員構成

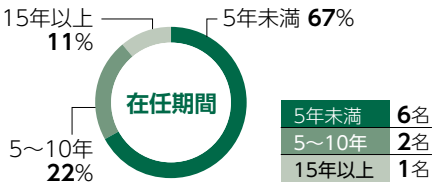












取締役・上席執行役員

	経験・実績がある分野										
	企業経営	営業マーケティング	商品開発	物流	カタログメディア	財務・会計	人事人材開発	ITデジタル	法務リスクマネジメント	ESGサステナビリティ	グローバルビジネス
取締役 商品本部 本部長 中井（なかい） 一雄（かずお）	●	●	●	●		●	●		●	●	●
取締役 経営管理本部 本部長 兼 デジタル戦略本部 本部長 兼 オレンジブック本部 本部長 数見（かずみ） 篤（あつし）	●	●			●	●	●	●	●	●	
取締役 物流本部 本部長 中山（なかやま） 達也（たつや）	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●
上席執行役員 営業本部 本部長 山本（やまもと） 雅史（まさし）	●	●		●							●
社外取締役 大田（おおた） 梨沙（りさ）	●	●	●				●				●
新 社外取締役候補者 梨田（なしだ） 昌孝（まさたか）		●					●				

監査役

	企業経営	営業マーケティング	商品開発	物流	カタログメディア	財務・会計	人事人材開発	ITデジタル	法務リスクマネジメント	ESGサステナビリティ	グローバルビジネス
常勤監査役 雲戸（うんと） 清則（きよのり）		●		●							●
非常勤監査役 和田（わだ） 頼知（よりとも）	●					●			●		●
非常勤監査役 日根野（ひねの） 健（けん）	●	●				●		●	●		

議案

取締役6名選任の件

※ P38～40の候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。

取締役全員（5名）は本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては経営体制の一層の強化を図ることを目的に1名増員し、取締役6名の選任をお願いしたいと存じます。取締役候補者は次のとおりです。

候補者番号 **1**　再任　社内

なか　やま　　てつ　や
中山　哲也
Tetsuya Nakayama

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和33年（1958）12月24日生 67歳
社　　歴 ―――― 44年11か月
所有する当社株式数 – 61,600株
取締役会出席状況 – 100%（11/11回）

売上はお客様の満足度で決まる

根性論の押しつけではなく、如何に利便性を提供できるかが重要だと考えています。漸く売上3,000億円のラインを越えることができましたが、あくまでも通過点と考え、更に上を目指していきたいと思います。これからも在庫の有用性を最大限に活用し、世にないサービスを生み出し、ニッポンの工具箱として成長を続けていきます。

■ 取締役候補者とする理由

前期（第62期）定時株主総会にご出席された株主様の投票である社長OJSの結果及び代表取締役社長として発案してきた経営戦略・施策・制度を重要な基準として取締役候補者としました。

出席者	支持率	有効投票数（注）	賛成
145名	95.5%	133票	127票

（注）有効投票数には、当日投票されなかった方（棄権）及び投票内容の判別が不可能だった方（無効）を含んでおりません。

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

昭和56年（1981）3月　当社入社
昭和59年（1984）10月　取締役
昭和62年（1987）12月　常務取締役
平成3年（1991）12月　代表取締役 専務取締役
平成6年（1994）12月　代表取締役社長（現任）

■ （参考）代表取締役社長 中山哲也の関連当事者が所有する当社株式数

公益財団法人中山視覚福祉財団（理事長）	4,350,000株
株式会社NSホールディングス（監査役）	7,918,632株
株式会社NRホールディングス（監査役）	2,358,488株
株式会社NFホールディングス（代表取締役会長）	2,000,000株

候補者番号 **2**　再任　社内

なか　い　　かず　お
中井　一雄
Kazuo Nakai

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和44年（1969）7月7日生 56歳
社　　歴 ―――― 32年11か月
所有する当社株式数 – 10,200株
取締役会出席状況 – 100%（11/11回）

従来の枠を超えた商品ラインナップへチャレンジ

市場を取り巻く環境が大きく変化する中で、マーケットはこれまで以上にスピードある対応力が求められています。そのニーズに妥協することなく一つひとつ応えていくことが、当社の揺るぎない使命です。どこよりも競争力のある品揃えを構築し、モノづくり現場を支える存在であり続けます。また、新たな商品領域にも大胆かつ堅実に挑戦し、より一層お客様に選んでいただける商品採用と開発に邁進いたします。

■ 取締役候補者とする理由

これまで営業本部・物流本部・経営管理本部に携わる等、豊富な業務経験を有しています。第63期の商品本部での取組み内容から引き続き当社の持続的な企業価値向上に向けて、迅速かつ果敢な意思決定への貢献が期待できるため、取締役候補者としました。

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

平成5年（1993）4月　当社入社
平成14年（2002）4月　HC新潟営業所 所長
平成16年（2004）4月　HC大阪支店 支店長
平成20年（2008）4月　人事課 課長
平成20年（2008）10月　人事課 課長 兼 ヘルスケア課 課長
平成25年（2013）4月　経営企画部 部長
平成29年（2017）1月　執行役員 経営企画部 部長
平成31年（2019）1月　執行役員 経営管理本部 本部長
平成31年（2019）3月　取締役 経営管理本部 本部長
令和2年（2020）10月　取締役 営業本部 本部長
トラスコナカヤマ タイランド担当役員
トラスコナカヤマ インドネシア担当役員
令和3年（2021）1月　取締役 営業本部 本部長 兼
ホームセンター営業部 兼 物流部 部長
令和4年（2022）1月　取締役 営業本部 本部長
令和6年（2024）11月　取締役 商品本部 本部長（現任）
トラスコナカヤマ USA担当役員（現任）

候補者番号 **3** 再任 社内

かずみ　あつし
数見　篤
Atsushi Kazumi

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和45年(1970) 9月10日生 55歳
社　　歴 ―――― 32年11か月
所有する当社株式数 – 10,000株
取締役会出席状況 – 100% (11/11回)

「安全・安心」の持続的向上

モノづくり現場のお役に立ち続けることを使命に様々な設備投資、在庫拡充をはじめ利便性の向上に日々努めています。こうした活動を持続的に行うためにも、いつどこで起きるかわからない災害やサイバーセキュリティ攻撃への予防と対処がますます重要になっています。「安全・安心」に慢心することなく持続的な向上に取り組みます。

■ 取締役候補者とする理由

これまで営業本部・デジタル戦略本部・経営管理本部に携わる等、豊富な業務経験を有しています。第63期の経営管理本部・デジタル戦略本部・オレンジブック本部での取組み内容から引き続き当社の持続的な企業価値向上に向けて、迅速かつ果敢な意思決定への貢献が期待できるため、取締役候補者としました。

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

平成 5 年(1993) 4 月 当社入社
平成13年(2001) 4 月 土浦営業所 所長
平成14年(2002)11月 金沢営業所 所長
平成18年(2006) 4 月 大阪支店 支店長
平成22年(2010)10月 カタログ・メディア課 課長 兼 ドットクル課 課長
平成25年(2013)10月 eコマース営業部 部長
平成26年(2014) 4 月 eビジネス営業部 部長
平成29年(2017) 1 月 執行役員 eビジネス営業部 通販担当部長
平成29年(2017) 7 月 執行役員 情報システム部 部長
平成31年(2019) 1 月 執行役員 情報システム本部 本部長
平成31年(2019) 3 月 取締役 情報システム本部 本部長
令和 2 年(2020)10月 取締役 経営管理本部 本部長 兼 デジタル戦略本部 本部長 兼 デジタル推進部 部長
令和 3 年(2021) 1 月 取締役 経営管理本部 本部長 兼 デジタル戦略本部 本部長
令和 6 年(2024) 4 月 取締役 経営管理本部 本部長 兼 デジタル戦略本部 本部長 兼 オレンジブック本部 本部長(現任)

候補者番号 **4** 再任 社内

なかやま　たつや
中山　達也
Tatsuya Nakayama

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和60年(1985) 8月4日生 40歳
社　　歴 ―――― 13年
所有する当社株式数 – 7,200株
取締役会出席状況 – 91% (10/11回)

「イザという時」の存在に

災害の発生、サプライチェーンの混乱、お客様・仕入先様の非常事態。「困った」「何とかしてほしい」という時に頭に浮かぶ組織や人でありたい。そのために、必要とされる能力を磨き、ブレない一貫性を保ち、想像力をもってあらゆる場面に備える。「イザという時」にも頼れる存在になるため、しっかりと準備を進めます。

■ 取締役候補者とする理由

これまで営業本部・商品本部・経営管理本部に携わる等、豊富な業務経験を有しています。第63期の物流本部での取組み内容から当社の持続的な企業価値向上に向けて、迅速かつ果敢な意思決定への貢献が期待できるため、取締役候補者としました。

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職状況

平成25年(2013) 4 月 当社入社
平成30年(2018) 1 月 通販東京第一支店 支店長
令和元年(2019) 9 月 経営企画部 部長 兼 経理部 部長
令和 3 年(2021) 4 月 上席執行役員 商品本部 本部長
令和 5 年(2023) 3 月 取締役 商品本部 本部長
令和 6 年(2024)11月 取締役 物流本部 本部長(現任)

招集ご通知 P3
事業報告 P8
株主総会参考書類 P36
連結計算書類 P44
計算書類 P46
監査報告書 P48
参考資料

議案 取締役6名選任の件

候補者番号 **5** 再任 社外

大田 梨沙（おおた りさ）
Lisa Ota

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和52年(1977) 5月9日生 48歳
在任年数(本総会終結時) – 1年
所有する当社株式数 – 1,000株
取締役会出席状況 – 89% (8/9回)

日本のモノづくりを支える力に

メイドインジャパンの品質は健在ですが、海外製品との競争は激化しています。必要な物が「いつでも、すぐに」揃う環境を整え、ユーザー様視点で進化し続ける企業へ。「足りない・困った・相談先が見えない時にも、まずはトラスコ」。日本のモノづくりを支えるための環境整備に向け、真摯に提言してまいります。

■ 社外取締役候補者とする理由及び期待される役割の概要

製造業経営に関する豊富な知識と幅広い見識を有しており、加えて女性活躍推進の観点からも当社の「持続的な成長、企業価値の向上」に向けて、経営陣の迅速・果断な意思決定への貢献が期待できるため、社外取締役候補者といたしました。

■ 略歴、地位及び重要な兼職状況

平成13年(2001) 4月 ネスレ日本株式会社入社
平成23年(2011)12月 ダイナミックツール株式会社入社
株式会社ダイネックス入社
令和 3年(2021) 3月 同社代表取締役(現任)
令和 4年(2022) 8月 ダイナミックツール株式会社 代表取締役(現任)
令和 7年(2025) 3月 当社社外取締役(現任)

社外役員の選任基準・社外役員の独立性基準▶ P41

候補者番号 **6** 新任 社外

梨田 昌孝（なしだ まさたか）
Masataka Nashida

■ 候補者プロフィール

生年月日 ―――― 昭和28年(1953) 8月4日生 72歳
所有する当社株式数 – 0株

梨田昌孝の勝利の方程式

プロ野球で2球団を優勝に導いた私の勝ち「パターン」を、トラスコ中山の成長に直結させます。「状況判断力」をAI需要予測に、選手育成を「ツール提案力強化」に置き換え、顧客の現場を常勝チーム化。「工具=選手」の発想で、職種別最強ツールセットを開発し即戦力として市場投入。国内シェア拡大と海外進出を同時に加速させます。

■ 社外取締役候補者とする理由及び期待される役割の概要

プロ野球球団の監督としてチームを率いた豊富な経験を通じて、組織運営や人材育成に関する高い知見と幅広い見識を有していることから当社の「持続的な成長、企業価値の向上」に貢献できる人物であると判断し、社外取締役候補者としました。

■ 略歴、地位及び重要な兼職状況

昭和47年(1972) 1月 近鉄バファローズ 入団
平成12年(2000) 1月 大阪近鉄バファローズ 監督 就任
平成20年(2008) 1月 北海道日本ハムファイターズ 監督 就任
平成24年(2012)10月 WBC(2013)日本代表野手総合コーチ 就任
平成28年(2016) 1月 東北楽天ゴールデンイーグルス 監督 就任
現在 野球解説者、評論家

社外役員の選任基準・社外役員の独立性基準▶ P41

■ 社外取締役候補者に関する特記事項

(1)独立性について

大田梨沙、梨田昌孝(戸籍上の氏名:梨田昌崇)の両氏は、会社法施行規則第２条第３項第７号に定める社外取締役候補者であり、当社の社外取締役選任基準を満たし、また、東京証券取引所が定める独立性の要件及び当社が定める社外役員の独立性基準を満たしています。大田梨沙氏を独立役員として同取引所に届けております。また、梨田昌孝氏の選任が承認された場合、独立役員として同取引所に届け出る予定です。

(2)責任限定契約について

大田梨沙氏とは、社外役員となる人材の獲得及びその実効性確保のため、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しており、選任が承認された場合、上記責任限定契約を継続する予定です。また、梨田昌孝氏の選任が承認された場合、同条件で責任限定契約を締結する予定です。

(3)当社との特別の利害関係について

大田梨沙氏が代表取締役を務めるダイナミックツール株式会社とは約２年の取引関係がありますが、同社からの仕入額は、当社全仕入額の１%未満(当該企業の連結売上高の１%未満)であります。また、同氏が代表取締役を務める株式会社ダイネックスと当社との間には取引関係はなく、同氏が当社の社外取締役としての職務を遂行する上で、支障または問題となる特別の利害関係はありません。

梨田昌孝氏は株式会社トゥルーマサに所属していますが、同社と当社との間には取引関係その他関係はなく、同氏が当社の社外取締役としての職務を遂行する上で支障または問題となる特別の利害関係はありません。

■ 候補者に関する特記事項

役員等賠償責任保険契約の内容の概要

取締役 中山哲也、中井一雄、数見篤、中山達也、大田梨沙は、役員等賠償責任保険契約を6月に更新する予定です。社外取締役候補者 梨田昌孝は、選任が承認された場合、新たに同内容の契約を締結する予定です。当社は、当社及び連結子会社の取締役、監査役及び執行役員を被保険者とした、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、その保険料を全額当社が負担しています。当該保険により、被保険者が職務を執行するにあたり、善意または法令等の違反がない場合に負担することになる第三者訴訟、株主代表訴訟及び会社訴訟において発生する訴訟費用及び損害賠償金を填補しています。(ただし、犯罪行為や故意の法令違反行為などに起因する損害等は補償の対象外とすることにより、被保険者の職務の執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。)

■ 社外役員の選任基準

トラスコ中山株式会社(以下、「当社」という。)は、社外取締役及び社外監査役の選任にあたり、以下に記載のとおり基準を定めます。

1.社外取締役の選任基準

当社は、以下の要件を満たす者の中から、社外取締役を選任いたします。

(1)当社の持続的な成長、企業価値の向上に資することができ、企業経営について広範な知識と十分な経験を有する者
(2)会社法第331条第1項各号に定める取締役の欠格事由に該当しない者
(3)会社法第２条第15号に定める社外取締役の要件を満たす者

2.社外監査役の選任基準

当社は、以下の要件を満たす者の中から、社外監査役を選任いたします。

(1)法令、財務、会計、企業統治等の分野における知見を有し、中立、公正な立場から企業価値向上に貢献できる者
(2)会社法第335条第１項に定める監査役の欠格事由に該当しない者
(3)会社法第２条第16号に定める社外監査役の要件を満たす者

■ 社外役員の独立性基準

当社は独立性基準を以下のとおり定め社外役員が、いずれの基準にも該当しない場合、独立性を有すると判断されるものとしています。

(1)当社の大株主 (直近の事業年度末における議決権保有比率が総議決権の10%以上を保有する者) またはその取締役、監査役、執行役員、支配人その他部長職以上の重要な使用人 (以下、取締役等という。)
(2)当社を主要な取引先 (年間取引額が連結売上高の5%超) とする企業等の取締役等
(3)当社の主要な取引先 (年間取引額が連結売上高の5%超) 企業等の取締役等
(4)当社の主要な借入先 (総資産の2%を超える借入) 企業等の取締役等
(5)当社または子会社の会計監査人またはその社員等として当社または子会社の監査業務を行う者
(6)上記 (1) から (5) までに掲げる者の3親等以内の親族
(7)当社または子会社の役員、執行役員、部長以上の重要な使用人の3親等以内の親族
(8)過去3年間において、上記 (1) から (7) までに掲げる者に該当していた者

社内 常勤

雲戸 清則（うんと きよのり）
Kiyonori Unto

■ プロフィール

生年月日 ―――― 昭和37年(1962) 2月9日生 64歳
所有する当社株式数 ― 6,400株
取締役会出席状況 ― 100% (11/11回)
監査役会出席状況 ― 100% (14/14回)
在任年数(本総会終結時) ― 2年

■ 第63期(2025)の活動内容

取締役会や監査役会・その他重要会議に出席し、長年の実務経験を活かして業務改善の指摘やリスク対策を提案し、常勤監査役として事業所往査や棚卸立会い等の監査活動を行いました。

健全な企業統治と価値の向上

会社の健全な発展を目指す点では、執行側と乗っている船は同じです。「社会の信頼」「株主様の負託」に応え、良質で健全な企業統治体制の継続・発展に努めます。

■ 略歴、地位及び重要な兼職状況

昭和61年(1986)11月 当社入社
平成20年(2008) 4月 岡山支店 支店長
平成23年(2011) 4月 ファクトリー営業部 部長(東部)
平成25年(2013) 4月 海外部 部長
令和元年(2019) 1月 ファクトリー営業部 兼 物流部 東部 部長
令和4年(2022) 1月 ファクトリー営業部 東部 部長
令和6年(2024) 3月 当社常勤監査役(現任)

社外 非常勤

和田 頼知（わだ よりとも）
Yoritomo Wada

■ プロフィール

生年月日 ―――― 昭和30年(1955)10月23日生 70歳
所有する当社株式数 ― 2,000株
取締役会出席状況 ― 100% (11/11回)
監査役会出席状況 ― 100% (14/14回)
在任年数(本総会終結時) ― 3年

■ 第63期(2025)の活動内容

取締役会や監査役会、会計監査報告会、社内委員会に出席し、公認会計士の知見や多くの企業経営に関与してきた経験に基づき、経営方針や各種事項について様々な意見を述べました。

リスクと利益の関係を注視

今年度の監査テーマとして会社が行う様々な意思決定に潜むリスクと得られる利益のバランスが取れているかに注視したい。また長期目線でこの命題に臨みたい。

■ 略歴、地位及び重要な兼職状況

昭和53年(1978) 4月 等松・青木監査法人入所
(現 有限責任監査法人トーマツ)
昭和56年(1981) 8月 公認会計士登録
平成8年(1996) 6月 監査法人トーマツ パートナー
(現 有限責任監査法人トーマツ)
令和元年(2019) 6月 株式会社日本触媒 非常勤監査役
令和2年(2020) 4月 積水ハウス株式会社 非常勤監査役(現任)
令和5年(2023) 3月 当社非常勤監査役(現任)

社外 非常勤

日根野 健（ひねの けん）
Ken Hineno

■ プロフィール

生年月日 ―――― 昭和54年(1979) 8月23日生 46歳
所有する当社株式数 ― 10,000株
取締役会出席状況 ― 100% (11/11回)
監査役会出席状況 ― 100% (14/14回)
在任年数(本総会終結時) ― 3年

■ 第63期(2025)の活動内容

取締役会や監査役会、会計監査報告会、社内委員会に出席し、公認会計士の知見や多くの企業経営に関与してきた経験に基づき、経営方針や各種事項について様々な意見を述べました。

リスクを取りつつ企業価値を守る

企業価値を高めるためには新たな挑戦、試行錯誤が不可欠です。事業環境は常に変化するからです。新たな挑戦に過大なリスクがないかに留意し企業価値を守ります。

■ 略歴、地位及び重要な兼職状況

平成15年(2003)10月 監査法人トーマツ入所
(現 有限責任監査法人トーマツ)
平成19年(2007) 7月 公認会計士登録
平成19年(2007) 8月 株式会社アクションラーニング 代表取締役(現任)
日根野公認会計士事務所 代表(現任)
令和元年(2019) 12月 税理士法人日根野会計事務所 代表社員(現任)
令和5年(2023) 3月 当社非常勤監査役(現任)

社外取締役(BB)の視点で見る 当社の強みとこれから

豊富な経験や知識を活かし、当社の発展に貢献してもらうことをイメージして、当社では社外取締役をボードブレーン(Board Brain、通称BB)と呼称しています。当社では透明性の高い独自のガバナンスを形成しているため、「持続的な成長・企業価値の向上」への貢献に重きを置いています。その大田社外取締役と梨田社外取締役候補者にお話を聞きました。

インタビュー
詳細はこちら

写真左／社外取締役候補者
梨田（なしだ）　昌孝（まさたか）

写真右／社外取締役
Board Brain(BB)
大田（おおた）　梨沙（りさ）
ダイナミックツール株式会社
代表取締役

Q1 ご自身のご経験や知識がトラスコ中山の社外取締役に、どのように活かせるとお考えでしょうか。

梨田　長年のチームビルディング経験を通じ、風通しの良い職場づくりに貢献できると考えています。立場を問わず意見を言い合える環境が重要で、管理的立場の人から社員・パートタイマーへ積極的に対話することが鍵です。監督時代は選手だけでなくトレーナーや通訳とも対話を重視し、良いアイデアや意見を得られることも多く、モチベーションの向上につながることも実感しています。

大田　メーカーと商社機能を併せ持つ中小企業で取締役を務めてきた経験から、現場視点で助言したいと考えています。人・時間・リソース不足が常態の中小企業では、購買も兼任が多く判断材料が乏しいのが実情です。特に製造業では調達先や選定に悩む声が多く、当社のカタログやシステムが課題解決に寄与すると考えます。リアルな現場の声を伝え、社外取締役としての役割を果たします。

Q2 様々な能力や年代の選手がいる中で、指導や助言をする際に意識されていることはありますか?

梨田　人には性格や年代の違いがあり、相手に応じた伝え方が重要だと考えています。監督時代は18歳から35歳までの選手に対し、褒める、率直に伝えるなど手法を使い分け、年長者には後輩の前で的確な発言ができるよう事前準備を促しました。やる気を引き出すことで個の力が結集し、大きな組織力になることを何度も経験しています。プロ野球の世界でも企業経営でも同様で、小さな個の力が束になり「モンスターワンチーム」となり、想像を超える成果を生みます。

Q3 モノづくり企業の視点で、当社事業への期待はございますか。

大田　当社が豊富な在庫を有している点は、製造業にとって非常に心強い存在です。私自身も不足が生じた際はまず「トラスコにあるか」と確認し、多くの場合在庫が見つかります。中小企業では購買業務が属人化しがちで、担当者交代時に支障が出ることも少なくありません。在庫とインフラを活かしたサービスを現場に浸透させ、今後も頼られる企業であり続けてほしいと考えています。

招集ご通知 P3
事業報告 P8
株主総会参考書類 P36
連結計算書類 P44
計算書類 P46
監査報告書 P48
参考資料

連結計算書類 令和7年（2025）1月1日～令和7年（2025）12月31日

連結貸借対照表（令和7年(2025)12月31日現在）

（単位：百万円／%）

科目	金額	増減額（参考）	増減率（参考）	科目	金額	増減額（参考）	増減率（参考）
（資産の部）				（負債の部）			
流動資産	**【161,646】**	**【23,675】**	**【+17.2】**	**流動負債**	**【64,161】**	**【15,725】**	**【+32.5】**
現金及び預金	47,594	6,241	+15.1	買掛金	26,227	4,105	+18.6
売掛金	40,099	2,615	+7.0	短期借入金	10,000	–	±0.0
電子記録債権	3,140	267	+9.3	1年内返済予定の長期借入金	15,000	13,500	+900.0
商品	68,178	12,811	+23.1	未払金	7,116	△ 1,046	△ 12.8
その他	2,638	1,742	+194.6	未払法人税等	3,637	△ 249	△ 6.4
貸倒引当金	△ 4	△ 2	–	賞与引当金	580	△ 109	△ 15.9
固定資産	**【146,712】**	**【14,393】**	**【+10.9】**	その他	1,599	△ 475	△ 22.9
有形固定資産	**135,398**	**12,226**	**+9.9**	**固定負債**	**【57,945】**	**【10,088】**	**【+21.1】**
建物及び構築物	62,317	15,589	+33.4	長期借入金	55,000	10,000	+22.2
機械装置及び運搬具	6,625	380	+6.1	長期預り保証金	2,786	81	+3.0
工具、器具及び備品	1,864	357	+23.7	役員退職慰労引当金	151	–	±0.0
土地	39,371	26	+0.1	その他	7	6	+486.0
建設仮勘定	25,218	△ 4,128	△ 14.1	**負債合計**	**122,107**	**25,813**	**+26.8**
無形固定資産	**7,105**	**1,909**	**+36.8**	（純資産の部）			
ソフトウエア	4,163	283	+7.3	**株主資本**	**【184,789】**	**【12,017】**	**【+7.0】**
ソフトウエア仮勘定	2,926	1,624	+124.8	資本金	5,022	–	±0.0
その他	15	2	+16.4	資本剰余金	4,711	0	+0.0
投資その他の資産	**4,209**	**256**	**+6.5**	利益剰余金	175,139	12,018	+7.4
投資有価証券	3,007	390	+14.9	自己株式	△ 84	△ 0	–
繰延税金資産	632	△ 144	△ 18.6	**その他の包括利益累計額**	**【1,462】**	**【238】**	**【+19.4】**
再評価に係る繰延税金資産	154	2	+1.3	その他有価証券評価差額金	963	244	+34.1
その他	559	19	+3.7	土地再評価差額金	△ 335	9	–
貸倒引当金	△ 143	△ 11	–	為替換算調整勘定	834	△ 16	△ 2.0
				純資産合計	**186,252**	**12,255**	**+7.0**
資産合計	**308,359**	**38,068**	**+14.1**	**負債・純資産合計**	**308,359**	**38,068**	**+14.1**

（注）増減額・増減率は、令和6年(2024)12月31日の金額と比較した増減です。

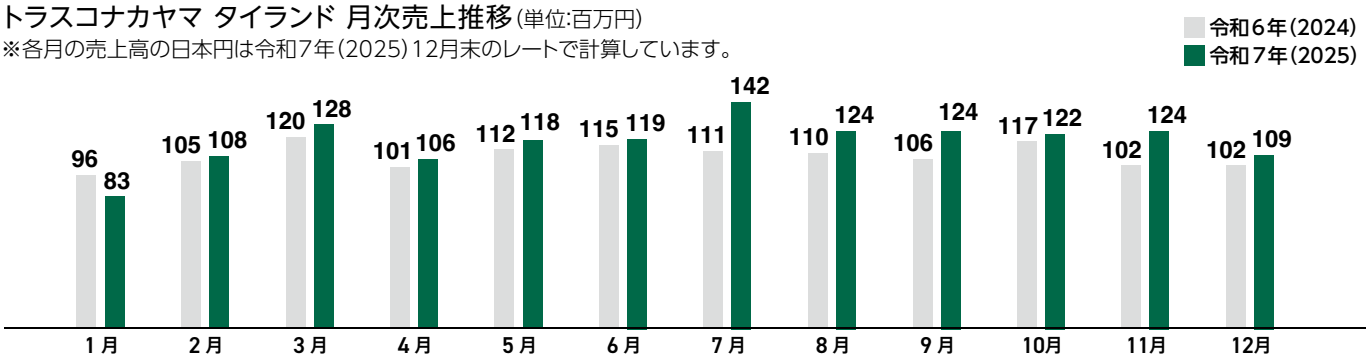
参考 TRUSCO THAILAND トラスコナカヤマ タイランド

子会社の現況▶ P15

トラスコナカヤマ タイランドでは、お客様の即納ニーズにお応えするため在庫の積み増しとともに戦略的にオペレーション体制を強化。また現地調達品の販売強化等も行った結果、売上高は5年連続で増加しました。

トラスコナカヤマ タイランド 月次売上推移（単位:百万円）

※各月の売上高の日本円は令和7年(2025)12月末のレートで計算しています。



連結損益計算書 (令和7年(2025)1月1日から令和7年(2025)12月31日まで)

(単位：百万円／%)

科目	金額	増減額(参考)	増減率(参考)	タイ(参考)	インドネシア(参考)
売上高	**320,043**	**25,018**	**+8.5**	**1,413**	**730**
売上原価	253,312			1,040	510
売上総利益	**66,731**	**5,048**	**+8.2**	**372**	**219**
販売費及び一般管理費	43,914	2,209	+5.3	205	173
営業利益	**22,816**	**2,838**	**+14.2**	**166**	**46**
営業外収益	**511**	**△ 11**	**△ 2.2**	**4**	**10**
受取利息	18			1	8
受取配当金	78			–	–
不動産賃貸料	157			–	–
その他	258			2	1
営業外費用	**787**	**341**	**+76.8**	**0**	**1**
支払利息	618			0	–
為替差損	89			–	1
賃貸収入原価	44			–	–
その他	34			–	–
経常利益	**22,541**	**2,485**	**+12.4**	**170**	**54**
特別利益	**202**	**△ 2,576**	**△ 92.7**	**–**	**0**
固定資産売却益	202	△ 2,576		–	0
特別損失	**116**	**△ 66**	**△ 36.4**	**–**	**–**
減損損失	116	116		–	–
投資有価証券評価損	–	△ 183		–	–
税金等調整前当期純利益	**22,626**	**△ 24**	**△ 0.1**	**170**	**55**
法人税、住民税及び事業税	6,724	31	+0.5	35	–
法人税等調整額	20	157	–	–	–
当期純利益	**15,881**	**△ 213**	**△ 1.3**	**134**	**55**
親会社株主に帰属する当期純利益	**15,881**	**△ 213**	**△ 1.3**	**134**	**55**

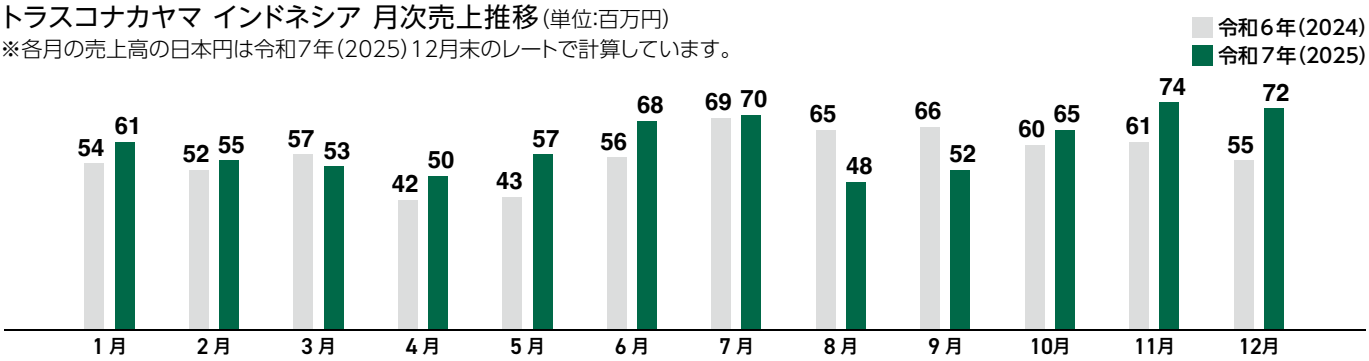
(注) 1. 増減額・増減率は、令和6年(2024)1月1日から令和6年(2024)12月31日の金額と比較した増減です。
2. タイとインドネシアの参考金額は、各社単体金額であり、連結仕訳は考慮していません。

参考 TRUSCO INDONESIA トラスコナカヤマ インドネシア 子会社の現況▶ P15

新規得意先の開拓を進める一方、親会社の商品力やスケールを活かした調達を通じて、お客様への提供価値を高めました。多様なニーズへの対応が取引拡大につながり、売上は着実に伸長しました。

トラスコナカヤマ インドネシア 月次売上推移(単位:百万円)

※各月の売上高の日本円は令和7年(2025)12月末のレートで計算しています。



計算書類 令和7年（2025）1月1日～令和7年（2025）12月31日

貸借対照表（令和7年(2025)12月31日現在）

（単位：百万円／%）

科目	金額	増減額（参考）	増減率（参考）	科目	金額	増減額（参考）	増減率（参考）
（資産の部）				（負債の部）			
流動資産	**【158,675】**	**【23,333】**	**【+17.2】**	**流動負債**	**【64,069】**	**【15,685】**	**【+32.4】**
現金及び預金	46,384	5,999	+14.9	買掛金	26,201	4,087	+18.5
売掛金	40,044	2,625	+7.0	短期借入金	10,000	–	±0.0
電子記録債権	3,140	267	+9.3	1年内返済予定の長期借入金	15,000	13,500	+900.0
商品	66,525	12,711	+23.6	未払金	7,109	△ 1,049	△ 12.9
前払費用	418	34	+9.1	未払費用	173	△ 29	△ 14.5
未収消費税等	1,658	1,658	–	未払法人税等	3,620	△ 249	△ 6.4
その他	508	39	+8.4	未払消費税等	–	△ 550	△ 100.0
貸倒引当金	△ 4	△ 2	–	預り金	350	39	+12.6
固定資産	**【148,808】**	**【14,514】**	**【+10.8】**	賞与引当金	576	△ 110	△ 16.1
有形固定資産	**133,040**	**12,335**	**+10.2**	その他	1,037	47	+4.8
建物	59,907	15,532	+35.0	**固定負債**	**【57,944】**	**【10,087】**	**【+21.1】**
構築物	1,756	123	+7.6	長期借入金	55,000	10,000	+22.2
機械及び装置	6,428	414	+6.9	長期預り保証金	2,786	81	+3.0
車両運搬具	196	△ 34	△ 14.8	役員退職慰労引当金	151	–	±0.0
工具、器具及び備品	1,843	359	+24.2	その他	5	5	–
土地	37,691	69	+0.2	**負債合計**	**122,013**	**25,772**	**+26.8**
建設仮勘定	25,216	△ 4,130	△ 14.1	（純資産の部）			
無形固定資産	**7,087**	**1,913**	**+37.0**	**株主資本**	**【184,842】**	**【11,820】**	**【+6.8】**
ソフトウエア	4,145	286	+7.4	**資本金**	5,022	–	±0.0
ソフトウエア仮勘定	2,926	1,624	+124.8	**資本剰余金**	4,711	0	+0.0
その他	15	2	+16.4	資本準備金	4,709	–	±0.0
投資その他の資産	**8,680**	**265**	**+3.2**	その他資本剰余金	1	0	+1.1
投資有価証券	2,760	390	+16.5	**利益剰余金**	**175,192**	**11,821**	**+7.2**
関係会社株式	4,764	–	±0.0	利益準備金	1,255	–	±0.0
出資金	3	△ 9	△ 71.3	その他利益剰余金	173,936	11,821	+7.3
破産更生債権等	11	11	–	固定資産圧縮積立金	1,820	△ 28	△ 1.5
長期前払費用	70	△ 29	△ 29.6	特定株式取得積立金	173	–	±0.0
繰延税金資産	589	△ 135	△ 18.7	繰越利益剰余金	171,943	11,850	+7.4
再評価に係る繰延税金資産	154	2	+1.3	**自己株式**	**△ 84**	**△ 0**	–
差入保証金	234	45	+23.8	**評価・換算差額等**	**【628】**	**【254】**	**【+68.3】**
その他	235	1	+0.8	その他有価証券評価差額金	963	244	+34.1
貸倒引当金	△ 143	△ 11	–	土地再評価差額金	△ 335	9	–
				純資産合計	**185,470**	**12,075**	**+7.0**
資産合計	**307,484**	**37,848**	**+14.0**	**負債・純資産合計**	**307,484**	**37,848**	**+14.0**

（注）増減額・増減率は、令和6年(2024)12月31日の金額と比較した増減です。

参考 貸借対照表の金額の主な増減理由

現金及び預金（+59億99百万円）
→[参考]キャッシュフローの状況をご覧ください。

商品（+127億11百万円）
→「必要なものが必ずある」トラスコを目指して、品揃えの拡充や需要拡大にお応えできるよう出荷頻度の高い商品の在庫数量の積み増しを実施しました。

建物（+155億32百万円）
→2025年2月にプラネット愛知を竣工しました（+174億89百万円）。

1年内返済予定の長期借入金（+135億円）
→返済期日が1年以内となった長期借入金について、1年内返済予定の長期借入金に科目振替しました（+150億円）。
返済期日到来に伴い、4月に返済を実施しました（△15億円）。

長期借入金（+100億円）
→お客様の利便性向上を目的に、積極的な設備投資を進めるため3月に長期借入を実施しました（+250億円）。
返済期日が1年以内となった長期借入金について、1年内返済予定の長期借入金に科目振替しました（△150億円）。

損益計算書（令和7年(2025) 1月1日から令和7年(2025)12月31日まで）

（単位：百万円／%）

科目	金額	増減額（参考）	増減率（参考）
売上高	**318,954**	**24,901**	**+8.5**
売上原価	252,927		
売上総利益	**66,026**	**4,961**	**+8.1**
販売費及び一般管理費	43,534	2,186	+5.3
営業利益	**22,492**	**2,774**	**+14.1**
営業外収益	**504**	**△5**	**△1.1**
受取利息	8		
受取配当金	78		
不動産賃貸料	157		
その他	261		
営業外費用	**695**	**301**	**+76.4**
支払利息	618		
為替差損	8		
賃貸収入原価	44		
その他	24		
経常利益	**22,300**	**2,467**	**+12.4**
特別利益	**202**	**△2,576**	**△92.7**
固定資産売却益	202	△2,576	
特別損失	**116**	**△66**	**△36.4**
減損損失	116	116	
投資有価証券評価損	–	△183	
税引前当期純利益	**22,386**	**△42**	**△0.2**
法人税、住民税及び事業税	6,689	29	+0.4
法人税等調整額	11	145	–
当期純利益	**15,684**	**△217**	**△1.4**

（注）増減額・増減率は、令和6年(2024) 1月1日から令和6年(2024)12月31日の金額と比較した増減です。

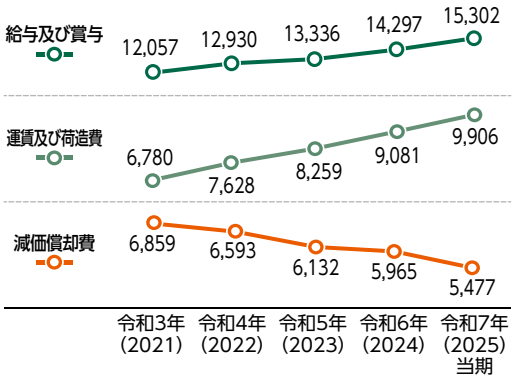
参考　販売費及び一般管理費の明細

（単位：百万円／%）

	金額	増減額	増減率
運賃及び荷造費	9,906	824	+9.1%
広告宣伝費	589	24	+4.3%
販売促進費	424	154	+57.4%
役員報酬	434	△13	△3.0%
給与及び賞与	15,302	1,004	+7.0%
賞与引当金繰入額	576	△110	△16.1%
福利厚生費	2,905	225	+8.4%
旅費及び交通費	594	9	+1.5%
通信費	459	40	+9.6%
支払手数料	2,953	△18	△0.6%
消耗品費	798	245	+44.5%
水道光熱費	560	43	+8.3%
租税公課	1,703	262	+18.2%
減価償却費	5,477	△488	△8.2%
その他	847	△17	△2.0%
合計	43,534	2,186	+5.3%

参考　販売費及び一般管理費主要3項目推移

（単位：百万円）



参考　キャッシュ・フローの状況

令和7年(2025) 1月1日から令和7年(2025)12月31日まで

（単位：百万円）

当期首　現金及び預金	**40,385**
①営業活動によるキャッシュ・フロー	7,928
②投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,569
③財務活動によるキャッシュ・フロー	19,636
当期末　現金及び預金	**46,384**

① **営業活動によるキャッシュ・フロー**
79億28百万円の収入超過となりました。商品の増加や法人税等の支払いなどの支出に対し、税金調整前当期純利益や減価償却費などの収入によるものです。

② **投資活動によるキャッシュ・フロー**
215億69百万円の支出超過となりました。
有形固定資産の取得による支出(184億80百万円)
…HC東日本物流センター 新築工事(110億80百万円)など
無形固定資産の取得による支出(33億54百万円)
…基幹システム「Paradise(パラダイス)」基盤刷新(17億73百万円)など

③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**
196億36百万円の収入超過となりました。
長期借入金による収入(250億円)、長期借入金の返済による支出(15億円)、配当金の支払い(38億62百万円)などです。

なお、当事業年度の連結キャッシュ・フローの状況、及び直近9期のキャッシュ・フローの状況の概要については、▶ P11キャッシュ・フローの状況の推移をご確認ください。

参考　販売費及び一般管理費増減要因

給与及び賞与(＋10億4百万円)

→2025年7月より基本給の改定及び住宅補助手当の増額を実施しました。

運賃及び荷造費(＋8億24百万円)

→「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)の利用促進を更に強化しました。その結果、全体的な出荷個数を伸ばすとともに、ユーザー様直送サービスによる出荷が大きく増加しました。

減価償却費(△4億88百万円)

→2020年に構築した基幹システム等のソフトウエアについて償却期間が満了しました。

監査報告書

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

独立監査人の監査報告書

令和8年2月10日

トラスコ中山株式会社
取　締　役　会　御中

有限責任監査法人トーマツ
東　京　事　務　所

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　中安　正

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　工藤貴久

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、トラスコ中山株式会社の令和7年1月1日から令和7年12月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トラスコ中山株式会社及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の連結計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

連結計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と連結計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

連結計算書類に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

連結計算書類を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき連結計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

連結計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての連結計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、連結計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 連結計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として連結計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において連結計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する連結計算書類の注記事項が適切でない場合は、連結計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 連結計算書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた連結計算書類の表示、構成及び内容、並びに連結計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
- 連結計算書類に対する意見表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手するために、連結計算書類の監査を計画し実施する。監査人は、連結計算書類の監査に関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査意見に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

独立監査人の監査報告書

令和8年2月10日

トラスコ中山株式会社
取　締　役　会　御中

有限責任監査法人トーマツ
東　京　事　務　所

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　中安　正

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　工藤貴久

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、トラスコ中山株式会社の令和7年1月1日から令和7年12月31日までの第63期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監査役会の監査報告書 謄本

監査報告書

当監査役会は、令和7年1月1日から令和7年12月31日までの第63期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

(1)監査役会は、監査の方針等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

(2)各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針等に従い、取締役、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法第362条第4項第6号及び会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、財務報告に係る内部統制を含め、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について適宜報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第3号イの基本方針及び同号ロの各取組みについては、取締役会その他における審議の状況等を踏まえ、その内容について検討を加えました。子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」(会社計算規則第131条各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書並びに連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、財務報告に係る内部統制も含め、指摘すべき事項は認められません。

④事業報告に記載されている会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針については、指摘すべき事項は認められません。事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第3号ロの各取組みは、当該基本方針に沿ったものであり、当社の株主共同の利益を損なうものではなく、かつ、当社の会社役員の地位の維持を目的とするものではないと認めます。

(2)計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3)連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

令和8年2月12日

トラスコ中山株式会社　監査役会

常勤監査役　雲戸清則　㊞

非常勤監査役　和田頼知　㊞

非常勤監査役　日根野健　㊞

(注)非常勤監査役 和田頼知、日根野健は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

よくあるご質問

「教えて! トラスコ」

～株主様からよく寄せられるご質問について、お答えします。～

Q1 株主優待制度の復活は検討していますか?

現時点で復活の予定はありません

株主様数はおかげさまで順調に増加した一方で、株主優待商品の費用や、株主総会会場等の運営費用が増大する恐れがあったため令和2年(2020)より廃止しました。当社は日本のモノづくりのお役に立ち続ける企業という「ありたい姿」の実現に向けて、今後も物流設備やデジタルへの投資を継続する必要があります。更なる成長のための投資につなげることで株主様に還元していきます。

Q2 配当についての考え方は?

「トラスコ善択(ぜんたく)配当」を導入しています

当社は、持続的な成長を果たすことにより、その成果を最大限株主様に還元できると考えています。企業価値向上には継続した設備投資が必要不可欠であるという方針から、積極的な設備投資を行っています。積極的なデジタル・物流投資と、株主の皆様の配当期待との二律背反の問題を解決するため、取捨善択(ぜんたく)の考えに基づき、令和5年(2023)12月期より新たな配当制度「トラスコ善択(ぜんたく)配当」を導入いたしました。

「トラスコ善択(ぜんたく)配当」について ▶P32

Q3 自社株買いについての考え方は?

企業は成長のための施策を練り、資金を注ぎ込むべき

自社株買いは発行済株式総数を減らす、すなわち分母を減らして1株当たりの指数を高めて、株価上昇を期待するものですが、企業の生産力、販売力、企業力向上に直接つながるものではないと考えています。当社は成長のための施策を練り、資金を注ぎ込むことで成長し、株主様に還元していきます。

Q4 M&Aについての考え方は?

物流投資=M&Aという考え方

物流センターを建てて、棚を置いて在庫を置いて販売すれば、企業買収をしたのと同じ効果がある。当社はこれからも歩みは遅くとも、自己成長し続けるオーガニック企業を目指します。

Q5 「知られざるガリバー」の宣伝効果は?

様々な取引先様との関係深化

「知られざるガリバー」は、当社が1社単独スポンサー番組で日本の高い技術力を持つ企業に焦点をあて、日本に誇りと活力を与えたいという目的があります。番組を通じて出演企業様はもちろん、当社の企業認知度向上につながっています。また、新規仕入先様の開拓やユーザー様との接点拡大、MROストッカー等のビジネスチャンス創出につながっており、今後もスポンサーは継続したいと考えています。

Q6 女性の活躍・登用についての考え方は?

女性役員誕生のための取組みを実行

当社では、女性役員誕生のために以下の取組みを実行しています。また女性役員誕生のためには、女性が働き続けやすい職場づくりが重要だと考え、環境整備も行っています。

(1)令和6年(2024)1月より「提案女子会」制度を開始し、立候補制により決定した女性社員が、部長以上が参加する経営会議に参加し、改善・改良・成長提案を行います。

(2)新任管理職に占める女性社員の割合を高めることを目標に取り組んでおります。

(3)女性が働き続けやすい職場づくりのため、以下の各種制度を整備しています。

【おしどり転勤制度】

社内外問わず配偶者の転勤があった場合に、配偶者の転勤エリアについていき、勤務を続けることができる制度です。

【ウェルカムバック制度】

育児・介護・不妊治療・配偶者の海外勤務が理由で退職した社員を、離職期間10年以内に限り再雇用する制度です。

【コウノトリ休職制度】

特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に限り最長1年間休職できます。出産するとリセットされ、第二子以降に再び利用することもできます。

Q7 直販や一般消費者向けの販売をしない理由は?

問屋を極める、究める

企業の競争力の源泉を「独創力」と考え、経営戦略の根底に据えています。仮に一般消費者向けに直接販売をした場合、今のネット通販企業様が全てライバル企業となります。「問屋(卸売業)は徹底して問屋(卸売業)の機能を高めるべきである。」それが一番の成長戦略となると考えています。ネット通販企業様をはじめとする小売業との取組みを通して、縁の下の力持ちとして今後もモノづくり現場の要望に常に応えていく企業を目指します。

Q8 海外事業の今後の展開は?

連結子会社での商品の安定供給と海外企業のニーズに応えます

海外事業は、現地に在庫を持つタイ及びインドネシアの現地子会社での営業展開と、海外販売課における各国販売店様へのワンストップ販売の拡大及び新規販売店様開拓を中心とした営業活動との2つの戦略で進めています。売上構成比率は小さいですが、現地得意先様との更なる関係構築と新規ルート開拓にも注力してまいります。

■ 海外販売課

欧米・ASEANを中心に世界各国にある販売店様との直接貿易を行い、令和7年(2025)12月期末現在で20の国と地域との取引があります。今後も世界のモノづくり現場から必要とされる企業を目指します。

令和8年度 株主様向け

「トラスコ物流見学会」のご案内

事前抽選制

申込締切
ハガキ:令和8年(2026) 4月10日(金) 消印有効
WEB:令和8年(2026) 4月10日(金) 午後5時

在庫 53万 アイテム

プラネット埼玉
(埼玉県幸手市神明内赤木988-7)

在庫金額・・・・・・・・・・94億円
年間出荷金額・・・・・・244億円
エリア在庫出荷率・・・82.8%

11/20 [金] 開催
募集 70名 (同伴者様を含む)
集合・解散場所: 東京駅

在庫 37万 アイテム

プラネット大阪
(大阪府堺市堺区石津北町81番1)

在庫金額・・・・・・・・・・49億円
年間出荷金額・・・・・・243億円
エリア在庫出荷率・・・74.9%

11/27 [金] 開催
募集 50名 (同伴者様を含む)
集合・解散場所: なんば駅

在庫 100万 アイテム以上 保有可能

プラネット愛知
(愛知県北名古屋市沖村白弓1-1)

2026年5月稼働予定の物流センターです。

12/7 [月] 開催
募集 70名 (同伴者様を含む)
集合・解散場所: 名古屋駅

内 容 駅集合 ▶ 昼食 ▶12:00開会 ▶ 会社説明 ▶ 庫内見学▶14:00閉会 ▶ 駅解散

募集対象 令和7年(2025)12月31日現在、**当社株式を100株以上ご所有の株主様**

※同伴者様は、1名様まで可能です。是非お2人でご参加ください。※当選後の同伴者様の追加はご遠慮いただいております。大変お手数ですが、2名様でのご参加をご希望の場合は、お申込みの段階で2名様にてご応募くださいますようお願い申し上げます。

参加費 **無料** ※集合・解散場所までの往復交通費は各自でご負担をお願いします。

- 見学会のお写真は当社公式ホームページや招集ご通知などの印刷物へ掲載する場合があります。
- 見学時は物流センター内を1時間ほど徒歩でのご移動及び階段の昇降がございます。
  動きやすい服装・履物でお越しください。また、歩行に介助が必要な方はお申込み時にお知らせください。
- 物流センター到着後、会議室で昼食をお召し上がりいただきます。お弁当は当社にてご用意いたします。
- 開会・閉会時間は予定です。詳細は別途当選者様にご案内いたします。

応募方法 同封のハガキまたは右記二次元コードからお申込みください。ハガキとWEBの両方でお申し込みいただいた場合は、WEB申込の内容にて選考させていただきます。

※株主様及び同伴者様の個人情報については、当落選及び諸連絡のみを利用目的とし、当社が適切に管理いたします。個人情報は、ご本人の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません(法令に開示を求められた場合を除く)。

WEB申込はこちらから

結果通知 抽選結果は、当選・落選にかかわらず郵送にてお送りいたします。発送は8月頃を予定しています。当選された方へは詳細を記載した案内状をお届けいたします。

お問い合わせはこちらまで ＞ トラスコ物流見学会窓口 ☎03-3433-9840(受付時間 午前9時～午後5時30分／土・日・祝日を除く)

お土産3点セット(一例)

1 超人気!!

TRUSCO
トラベル収納ケース 大小セット
[オレンジブック価格 大2,211円(税抜)小2,040円(税抜)]

2 超便利!!

TRUSCO
充電式LEDクリップライト
[オレンジブック価格 2,805円(税抜)]

3 超重宝!!

TRUSCO
ポケットルーペ
[オレンジブック価格 977円(税抜)]

※当日のお土産は異なる可能性がございますので、ご了承ください。

第63期 定時株主総会 会場のご案内

場所 **ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階「芙蓉(ふよう)の間」**

東京都千代田区紀尾井町4－1　☎03-3265-1111(代表)

日時 **令和8年(2026) 3月27日(金) 午前10時(受付開始 午前9時)**

四ツ谷駅
JR 中央線・総武線
麹町口・赤坂口　徒歩8分

四ツ谷駅
地下鉄 Ⓜ丸ノ内線・Ⓝ南北線
1番口　徒歩8分

麹町駅
地下鉄 Ⓨ有楽町線
2番口　徒歩6分

赤坂見附駅
地下鉄 Ⓖ銀座線・Ⓜ丸ノ内線
D紀尾井町口　徒歩3分

永田町駅
地下鉄 Ⓩ半蔵門線・Ⓝ南北線
7番口　徒歩3分

IR News

メール配信サービスのお知らせ

最新の業績情報やニュースリリース等、当社IRに関する情報について、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせいたします。メール配信は、株式会社マジカルポケットが提供するメール配信サービスを通じて配信しています。QRコードより先は、IRニュースメール配信サービスの登録ページ(外部サイト)へ移動します。

メール配信サービス
登録サイト

解体新書(統合報告書)　当社のビジネスを通じた社会への価値提供(価値創造)のプロセスをまとめた報告書です。

有価証券報告書　金融商品取引法第24条に基づき作成し、関東財務局への提出を義務付けられている報告書です。

コーポレートガバナンス報告書　当社のコーポレートガバナンスに対する考え方や体制などを記述した報告書です。

GOOD CAREER COMPANY AWARD 2022 大賞　ポジティブアクション(女性の活躍推進)　日本パラスポーツ協会　2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門　IT賞　DXブラック企業 2023-2025 Digital Transformation　ポーター賞 2018年受賞

株主総会全般について　☎03-3433-9830
平日9:00～17:30／土・日・祝日を除く
E-mail:info@trusco.co.jp

オンライン総会視聴について(総会当日のみ)　☎03-6628-4789
3月27日(金) 9:00～15:00
※こちらの電話番号は3月27日(金)のみ受付ます。

(注) 1. ご出席される株主様は、当日議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。
2. 法令及び当社定款第15条第2項の規定に基づき、電子提供措置事項記載書面に記載すべき事項のうち、事業報告の【企業集団の現況に関する事項(主要な借入先)】、【会社役員に関する事項(当事業年度における社外役員の主な活動状況及び独立性に関する事項、社外役員に関する特記事項)】、【会計監査人の状況】、【会社の体制及び方針(会社の業務の適正を確保するための体制及びその運用状況、会社の支配に関する基本方針、剰余金の配当等の決定に関する基本方針)】、連結計算書類の【連結株主資本等変動計算書】、【連結注記表】及び計算書類の【株主資本等変動計算書】、【個別注記表】を当社ホームページの「IR情報>株主総会」に掲載していますので、書面交付請求をされた株主様に交付する書面には記載しておりません。なお、電子提供措置事項記載書面に記載の事業報告、連結計算書類及び計算書類は、監査役または会計監査人がそれぞれの監査報告を作成するに際して監査をした書類の一部です。
3. 電子提供措置事項に修正が生じた場合には、当社ホームページの「IR情報>株主総会」及び東証ウェブサイトにおいて修正した旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載することによりお知らせします。
4. 議長が総会当日出席できない場合には事前に定めた代行順位に基づき議長を代行します。

発行日:令和8年(2026) 3月　発行元:トラスコ中山株式会社　製作協力:佐川印刷株式会社　発行責任者:執行役員 総務部 部長　安達幹雄 535　12,100部
Printed in Japan